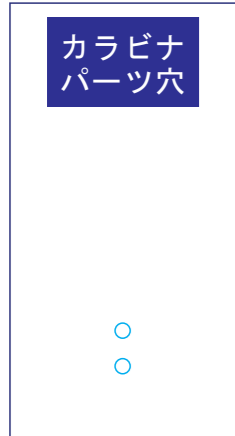


# KW-0007 アクリルカラビナ(M)

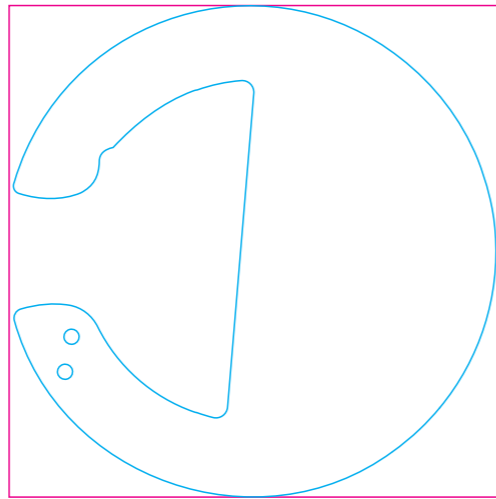
- クライアント:
- デザインサイズ: W00mm
- 付属パーツ:  
カラビナパーツ
- 刷り位置: 図参照

## 版下原寸サイズ



## カラビナ

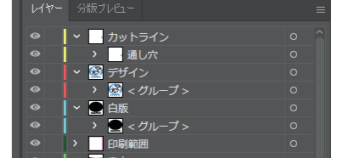
### 仕上がり最大サイズ



65×65mm

## 入稿データ制作上の注意点

- レイヤーは **カットライン/デザイン/白版** に分かれた状態で作成してください。  
※本テンプレートのレイヤーは削除・併合などせずに、すべて残したままご入稿ください。
- デザインは **カラーモードCMYK** で作成してください。
- デザインは **カットラインの2mm以上内側** に収まるように作成してください。
- 文字は**アウトライン化** をしてください。
- スウォッチや効果は必ず **分割・拡張** または **ラスタライズ** をしてください。
- 画像は **埋め込み** にしてください。
- 「デザイン」レイヤーに含まれる白は印刷されません。白は「**白版**」レイヤーに作成してください。



### ●白版の作成方法●

- 白版は必ず「**白版**」レイヤーに作成してください。
- 白版は **K100%** または **グレースケール100%** で作成してください。
- 白版は **デザインより0.15mm (3px)細らせてください**。
- ※アクリル板は透明なため、白版を作成しない部分は透けた仕上がりになります。

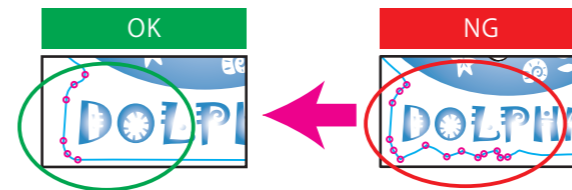
白版作成例:



### ●カットラインの作成方法●

- カットラインは必ず「**カットライン**」レイヤーに作成してください。
- カットラインはIllustratorのパスデータで、**シアン100%** で作成してください。
- カットラインは**通し穴も含めて仕上がり最大サイズ (マゼンタの枠)** の中に収まるサイズで作成してください。
- 鋭角 (とがった角) のカットラインは作成できません。必ず**曲線で作成してください**。
- カットラインはできる限り**パス数の少ないなだらかな線**にすると、きれいに仕上がります。

カットラインデータ作成例:

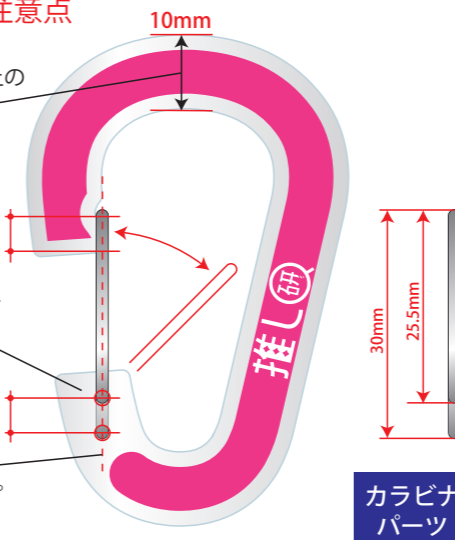


※アクリル板の特性上

NG例のように複雑なデザインは、仕上がりのがたつきや商品破損の原因になります。また尖った部分はケガの原因にもなります。全体的に丸みがあるなだらかな曲線にすると仕上がりがきれいです。

### ●カラビナパーツの注意点

- 主要なパーツは**10mm以上の幅**を確保してください。
- 5mm程バネの受け部分を作ってください。
- φ2mmの穴を5mm間隔で2つあけてください。
- 2つの穴を結ぶ直線がバネの通常位置となります。
- カットライン同士の間隔は**2mm以上**あけてください。



### ●制作例

